

おおはまばしきょうめいばんせつきかいさい

大浜橋橋名板設置式開催

平成 24 年 4 月 7 日に矢野西大浜地区子ども会のみなさんが書いた文字をもとに作成した「橋名板」を大浜橋に設置しました。

式のなかで、一生懸命文字を書いた子ども会に国土交通省広島国道事務所から感謝状を贈呈しました。

式の後子ども会や地元の方々と記念撮影を行いました。

みなさん、いつまでも橋を大切に使うくださいね。



子ども会を代表してのはたみづきさんに感謝状を贈呈しました。
皆さん一生懸命かいてくれてありがとうございます。



子ども会のみなさんに橋名板を横に付けてもらいました。



子ども会のみなさんに書いてもらった橋名板です。



橋名板とは橋の名前や出来上がった日付を書いた金属の板です。
この先何十年も、大浜の子ども達を見守ってくれるでしょう。



橋名板設置後に子ども会と地元の方々と記念撮影を行いました。

帰りには、地元町内会よりお祝いの紅白バンが、記念品として配られました。とってもおいしかったですよ。

地元のみなさん式の準備お疲れ様でした。

矢野大浜交差点では、事故を少なくするための工事を行っていました。
この工事で交差点と橋を広くしたので、車や歩く人、自転車の人が安全に通ることができるようになります。矢野西大浜地区子ども会のみなさんも、通学の時今より広い場所で信号を待つことができますようになります。
でも今までと同じように、信号と車をよく見て安全に気をつけて渡ってくださいね。

〒734-0022

広島市南区東雲二丁目13-28

国土交通省 広島国道事務所 交通対策課

TEL082-281-4139

矢野大浜交差点における歩道整備・交差点改良について

目的

歩行者の安全確保と事故の減少を目的として、下記のような状況の改善を行うため右折車線の設置及び歩道の拡幅を行うものです。
・矢野大浜交差点は、近隣に矢野西小学校が立地し通学路になっているものの信号待ちのスペースもなく、また、歩道幅員が狭小で歩道上ですれ違いの難しい状況であり、危険な状況でした。

- ・右折車線が無いため、右折車両を無理に避けようとした直進車両が歩道まで迫り危険な状況となっていました。
- ・右折車両により、渋滞が発生し追突事故が発生していました。

平成20年から地域の皆さんと協議を開始し、平成23年秋から本格的に工事着手しています。

工事概要

工事費: 約1.3億円 工事期間: 平成23年10月～平成24年4月

施工業者: 橋梁拡幅工事(株)伏光組、歩道整備工事(株)ガイアートTK



※本図は整備をイメージしやすいよう航空写真を重ね合わせたものであり、現地と若干合わない場合があります。